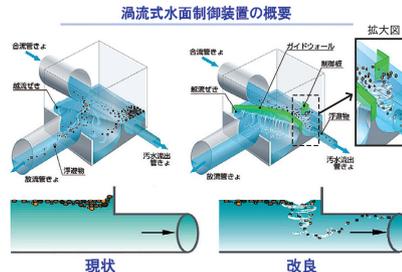


**【渦流式水面制御装置】水のチカラを利用したエコな合流改善
 ～動力を使わずにゴミなどの流出を抑制～**

合流式下水道の雨天時越流水には、多くのきょう雑物が含まれているため公衆衛生上また景観上の大きな問題となっている。本技術は、流れのエネルギーを活用して雨天時に公共用水域に流出するきょう雑物を削減するものであり、以下の特徴を持っている。

- ①構造がシンプルのため取り付け及び維持管理が容易である。
- ②動力を必要としないため省エネ対策にも寄与する。

本技術は東京都下水道局、東京下水道サービス株式会社および日本工営株式会社により共同開発されたものである。



担当部署 大阪支店

Tel 06-7177-9500

Fax 06-6311-2321

「SATOYAMA」

今年10月に生物多様性条約の締約国会議（COP10）が日本で開催されるにあたり、日本が誇るべき里山の自然のシステムの叡智を SATOYAMA イニシアティブとして世界に発信されることになっています。これら里山の保護や利活用に関する研究を、千葉県香取市にある社有地「おとの森」を活用して行っています。

また、放棄水田による湿性植物の復元や希少猛禽類であり里山のシンボルともいえるサシバの保全措置の実証実験、地域連携による保護活動などの実践により、自然科学だけでなく社会科学にまで及ぶ幅広いニーズに対応することができます。



里山のシンボル「サシバ」

